

本部半島・羽地内海コース



○当該地域におけるサイクルツーリズム環境の改善を図るために、関係者が協力して改善方策を検討し、サイクルツーリズム推進にかかる総合的な改善を図ることを目的として、本部半島・羽地内海サイクルツーリズム協議会を平成30年に設置。

本部半島・羽地内海サイクルツーリズム協議会

- ・各主体のアクションプログラム作成(短期、中長期)
(走行環境・受入環境・魅力づくり・情報発信・他のサイクルリングネットワークとの連携)
- ・メンバー(大学、サイクル協会、市町村、沖縄県、警察)

快適で安全安心にサイクリングができる環境の整備

○自転車走行空間の整備

・2018年より自転車走行空間整備を実施【2028年度までを目標】
自転車道、矢羽根、ブルーラインの設置

○ルート案内サインの整備

・2021年から路面表示等の整備を計画【2028年までを目標】
路面表示:走行中のサイクリストを目的地までの案内や誘導、方向を伝える



(自転車道箇所) (矢羽根設置箇所) (路面表示のイメージ)

サイクルツーリズム推進のための取組

○これまでの取組

- ・ルート選定
- ・アクションプログラムの検討

○今後の取組

- ・アクションプログラムの検討
- ・受入環境の整備
- ・サイクルステーションの計画
- ・情報発信予定(ホームページ・SNS)



(協議会の開催状況)



(サイクルラックの設置)



(サイクルステーションの整備イメージ)

凡例
本部半島・羽地内海コース
自転車走行空間整備状況

- H29年度整備完了(約1.5km)
- H30年度整備完了(約1.8km)
- H31年度以降整備予定(約46.3km)



全長約49.6km